

# 11月

## NOVEMBER

今月のテーマ

暖房機器を効率よく使おう！



いよいよ寒くなり、毎日のように暖房機器を使うようになってきますが、衣類を一枚はおって、暖房の使用を少なくしましょう。

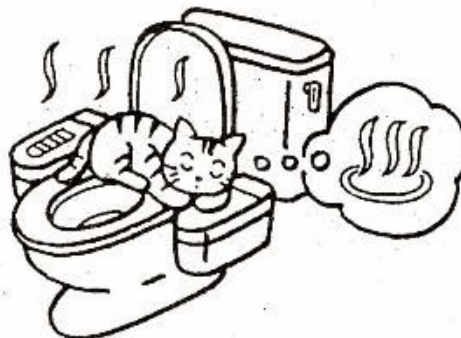
暖房機器を効率よく利用することによって、CO<sub>2</sub>を相当削減することができます。また、電気やガスの節約になり、家計も助かります。

石油ファンヒーター（燃焼消費量0.29kg/h）の使用を1日1時間減らす

⇒ 1ヶ月で21.8kgのCO<sub>2</sub>削減

トイレの便座ヒーターを外出時や就寝時にOFFにして、1日10時間使用を減らす

⇒ 1ヶ月で2.00kgのCO<sub>2</sub>削減



そこで、

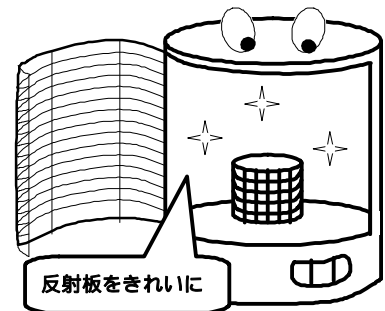
## 11月の行動目標

| 行動目標               | 達成度の採点（該当するところに 印） |           |               |        |
|--------------------|--------------------|-----------|---------------|--------|
|                    | いつも実行できた           | ときどき実行できた | 気にはしたが実行しなかった | 無関心だった |
| 暖房の設定温度を低くする       |                    |           |               |        |
| 寝る前や出かける前は早めに暖房を切る |                    |           |               |        |
| 誰もいない部屋の暖房は切る      |                    |           |               |        |

# エコライフのヒント

## 反射板をきれいに

ストーブの反射板が汚れていると、暖房効率が悪くなり、よけいに燃料を消費します。反射板は常にきれいに保ちましょう。



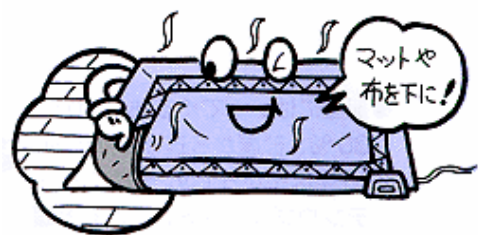
## こまめに切り替え

部屋が暖かいときや、体が暖まってきたら、コタツの温度は高から低へ切り換えましょう。電気カーペットは一人のときは部分暖房に切り換えましょう。



## 電気カーペットは下にマット利用

電気カーペットをフローリングなど断熱性の低い床で使うと、畳などにくらべ熱ロスが大きく消費電力が大きくなります。保温性のよいマットや布などを下に引きましょう。



## 電気こたつの利用法

電気こたつは掛けぶとんの厚さを3cmから10cmにすると約20%の省エネに。敷きぶとんを併用と5~15%の省エネになります。

